

## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月25日

上場会社名 株式会社スペースシャワーネットワーク 上場取引所 東  
 コード番号 4838 URL http://www.spaceshower.net/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 英明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 案納 俊昭 TEL 03-3585-3242  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,485	△3.6	9	△43.3	9	△49.0	2	△50.1
26年3月期第1四半期	2,576	△9.4	16	△76.5	18	△75.2	4	△87.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 2百万円 (△54.3%) 26年3月期第1四半期 5百万円 (△85.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	0.22	—
26年3月期第1四半期	0.45	—

(参考) 持分法投資損益 26年6月期 △1百万円 25年6月期 1百万円

(注) 平成25年10月1日付をもって1株を100株に株式分割しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、これに伴い、1株当たり四半期純利益を算出しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	6,132	3,617	59.0
26年3月期	6,448	3,735	57.9

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 3,617百万円 26年3月期 3,735百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	11.25	11.25
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,951	1.6	158	7.9	159	6.5	83	9.4	7.83
通期	11,909	2.3	299	41.5	301	32.5	161	87.8	15.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	10,690,800株	26年3月期	10,690,800株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	ー株	26年3月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	10,690,800株	26年3月期1Q	10,690,800株

（注）平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。上記の株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し算出しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響による消費低迷懸念や新興国経済の停滞等景気下振れリスク要因は存在するものの、政府による経済政策及び日銀による金融緩和の効果により、円高是正や株高傾向が続き、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

こうした中、当社グループでは、事業グループの再設計と成長発展期待分野への積極的取り組みの促進、顧客や関連業界に対する存在感と期待感の拡大による優位なポジションの獲得、不採算事業の見直し再編による業績伸長と持続発展可能な基礎収益力構造の創出を当連結会計年度の経営方針に掲げて経営を行っております。

この結果、売上高は2,485,191千円と前年同期比91,501千円減（同3.6%減）となりました。これに伴い、営業利益は9,228千円と前年同期比7,050千円減（同43.3%減）、経常利益は9,449千円と前年同期比9,078千円減（同49.0%減）、四半期純利益は2,378千円と前年同期比2,385千円減（同50.1%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①音楽事業

有料放送の番組視聴可能世帯数につきましては、「スペースシャワーTV」が815万4千世帯、「100%ヒッツ！スペースシャワーTVプラス」が283万世帯となりました。スカパー！標準画質サービスの終了による有料放送収入や、レコードメーカーからの広告出稿が前年同期比で減少したことなどにより、当第1四半期連結累計期間における放送関連の業績は前年同期を下回る結果となりました。音楽ソフト関連では、アーティストマネジメント事業収入や著作権隣接権収入などの権利収入が前年同期比増加したものの、パッケージ販売収入やレーベル事業収入が前年同期比で減少したことにより、前年同期を下回る結果となりました。新規開発事業関連では大型企画営業案件の伸長により、前年同期を大きく上回る結果となりました。この結果、売上高は2,165,003千円と前年同期比118,503千円減（同5.2%減）、経常利益（セグメント利益）は、8,114千円と前年同期比8,364千円減（同50.8%減）となりました。

#### ②映像制作事業

当事業につきましては、前連結会計年度に引き続きLIVE映像制作やCM制作の受注が増加したことにより、当第1四半期連結累計期間は順調に推移し、売上高は320,188千円と前年同期比27,002千円増（同9.2%増）、経常利益（セグメント利益）は、15,739千円と前年同期比2,059千円増（同15.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、主に仕掛金が78,396千円、流動資産その他が53,916千円増加し、一方で現金及び預金が259,941千円、受取手形及び売掛金が183,483千円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ316,327千円減少し、6,132,133千円となりました。

負債につきましては、主に流動負債その他が31,892千円増加し、一方で買掛金が79,811千円、賞与引当金が99,091千円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ198,433千円減少し、2,514,165千円となりました。また、純資産は利益剰余金が前連結会計年度末に比べ117,893千円減少したことにより、3,617,968千円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績につきましては、概ね予想通り推移しており、平成26年4月25日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,826,933	2,566,992
受取手形及び売掛金	1,598,050	1,414,567
商品及び製品	265,642	282,334
仕掛品	160,320	238,717
原材料及び貯蔵品	2,161	1,973
未収還付法人税等	8,470	9,166
繰延税金資産	124,537	126,093
その他	177,983	231,899
貸倒引当金	△52,972	△50,387
流動資産合計	5,111,128	4,821,357
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	523,617	523,617
機械装置及び運搬具	15,506	15,506
工具、器具及び備品	329,080	333,233
土地	72,455	72,455
リース資産	449,755	449,755
減価償却累計額及び減損損失累計額	△916,836	△942,251
有形固定資産合計	473,578	452,317
無形固定資産		
ソフトウェア	201,645	197,376
リース資産	1,312	752
ソフトウェア仮勘定	4,564	10,897
その他	16,249	15,479
無形固定資産合計	223,771	224,504
投資その他の資産		
投資有価証券	67,527	66,420
敷金及び保証金	317,325	315,966
繰延税金資産	208,285	204,068
その他	87,003	83,753
貸倒引当金	△40,159	△36,255
投資その他の資産合計	639,982	633,954
固定資産合計	1,337,332	1,310,775
資産合計	6,448,460	6,132,133

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,001,544	921,733
リース債務	42,312	36,925
未払金	183,109	194,988
未払法人税等	39,547	9,802
預り金	463,264	462,191
賞与引当金	128,211	29,119
役員賞与引当金	21,187	3,827
返品調整引当金	78,416	70,936
売上割戻引当金	334	721
その他	24,305	56,198
流動負債合計	1,982,234	1,786,444
固定負債		
リース債務	145,602	137,013
役員退職慰労引当金	86,371	89,423
退職給付に係る負債	491,600	494,493
その他	6,789	6,789
固定負債合計	730,364	727,720
負債合計	2,712,599	2,514,165
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,789,059	1,789,059
資本剰余金	846,059	846,059
利益剰余金	1,100,743	982,849
株主資本合計	3,735,861	3,617,968
その他の包括利益累計額		
その他の包括利益累計額合計	—	—
少数株主持分	—	—
純資産合計	3,735,861	3,617,968
負債純資産合計	6,448,460	6,132,133

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,576,692	2,485,191
売上原価	1,955,970	1,873,576
売上総利益	620,721	611,615
返品調整引当金繰入額	10,624	—
返品調整引当金戻入額	—	7,480
差引売上総利益	610,097	619,095
販売費及び一般管理費	593,818	609,866
営業利益	16,279	9,228
営業外収益		
受取利息	23	17
受取配当金	89	40
受取賃貸料	435	435
業務受託手数料	—	37
諸預り金戻入益	1,506	869
その他	1,682	1,282
営業外収益合計	3,736	2,681
営業外費用		
支払利息	1,452	861
持分法による投資損失	—	1,107
その他	34	492
営業外費用合計	1,486	2,460
経常利益	18,528	9,449
特別損失		
投資有価証券評価損	546	—
特別損失合計	546	—
税金等調整前四半期純利益	17,982	9,449
法人税、住民税及び事業税	1,758	4,411
法人税等調整額	11,460	2,660
法人税等合計	13,218	7,071
少数株主損益調整前四半期純利益	4,763	2,378
少数株主利益	—	—
四半期純利益	4,763	2,378

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,763	2,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	435	—
その他の包括利益合計	435	—
四半期包括利益	5,198	2,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,198	2,378
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音楽事業	映像制作事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,283,507	293,185	2,576,692	—	2,576,692
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4,512	4,512	△4,512	—
計	2,283,507	297,698	2,581,205	△4,512	2,576,692
セグメント利益	16,479	13,679	30,158	△11,630	18,528

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引等消去△11,630千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音楽事業	映像制作事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,165,003	320,188	2,485,191	—	2,485,191
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	18,123	18,123	△18,123	—
計	2,165,003	338,311	2,503,315	△18,123	2,485,191
セグメント利益	8,114	15,739	23,854	△14,404	9,449

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引等消去△14,404千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整をおこなっております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。